

技術力向上研修の一環として

水道管路における設計・施工一括発注方式

(簡易DB)の講習会を開催します



ターゲット 6. 1

2024 年 8 月 9 日

郡山市上下水道局

総務課

課長 近藤 均

TEL : 932-7683

SDGs ターゲット 6.1 「安全で安価な飲料水の普遍的かつ衡平なアクセスを達成する」

水道の管路更新工事における設計・施工一括発注方式(簡易DB)は、管路更新の有効な手法として多くの水道事業者で試行又は検討を行っており、郡山市上下水道局でも令和5年度から試行しております。発注者と受注者の双方で理解を深め、今後の管路更新の促進に繋げることを目的に、簡易DBの講習会を開催します。

1 日 時 8月21日(水)

午前の部 午前10時00分～午前11時30分

午後の部 午後1時30分～午後3時

※ 内容は2回とも同じです。

2 会 場 郡山市上下水道局庁舎 5階大会議室 (郡山市豊田町1番4号)

3 参加者 こおりやま広域圏水道事業者職員及び上下水道局職員

郡山市管工事協同組合事業者 (合計110名程度)

4 内 容 簡易DB(デザイン・ビルド)の事例紹介など

5 テーマ及び講師

テーマ①:「管路更新を促進する工事イノベーション研究会報告」(約60分)

講師:日本ダクトイル鉄管協会 技術委員 阪村 敦 氏

テーマ②:「簡易DBに係る郡山市上下水道局の取り組みについて」(約10分)

講師:郡山市上下水道局水道施設課 主任 藤田 健太郎

<簡易DB方式の概要>

管路更新工事において、現在は発注者が詳細設計まで行い発注しています。

一方、簡易DB方式は、詳細設計の一部を工事に付加し、工事業者が埋設物の調査を含め管路の詳細設計を実施する方式です。

これにより、発注者は詳細設計に伴う設計積算業務が軽減でき、受注者である工事業者は自ら現場に即した設計図を作成することで手戻りが少なくなるなど、発注者と受注者の双方にメリットが期待できる手法とされています。



2024(令和6)年 郡山市は市制施行100周年!!

ひらけ 未来へ こおりやま